

2000誌

NISENSHI

KAGOSHIMA ARCHITECTURAL ASSOCIATION OF YOUTH GROUP

NISENSHI vol.52 2024 spring

2024年2月29日発行

発行：一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会

052 / 第52号



□ 「原子力防災センター増築工事」 鹿児島県薩摩川内市 - 丸福・宮内特定建設工事共同企業体

- ・薩摩川内市の原子力防災センターの増築棟です。低層階にはプレスエリア、上層階には休憩室や倉庫などがあります。
- ・狭小な敷地内での増築工事だったため、安全対策と搬入を含めた仮設計画に留意しました。
- ・防災センターという建物の性質上、特殊な設備機器が多く、工程調整が難しかったです。



▲ 6階 電気機械室



▲ 1階 除菌エリア

CONTENTS REPORT

- 令和5年度 臨時総会開催—役員改選
- 三県合同懇親会—来年度は鹿児島主幹にて開催
- 2023かごしま住まいと建築展 in AMU 広場
- 経営者講習会「連携を深める座談会と意見交換会」
- 学生との交流会 ■ ボランティア清掃
- 青年部会 部会長・各委員長挨拶 ■ 卒会者ご挨拶

2023 かごしま住まいと建築展

03 REPORT

令和5年9月2日(土)～9月3日(日)の2日間、AMU広場での開催ということで、多くの集客が見込まれる好立地を活かし、ブース出展をすることができました。

今回初めてAMU広場での開催ということで、建築の魅力を実験していただけるような設えを行い、参加された方々が県内の建築業へ興味を持っていただくことを目的としましたが、実際に来場いただいた参加者の反応などを通して、十分に建築の魅力を伝える機会になったかと思えます。

漆喰塗り体験をした後で、チェキで記念撮影という流れと、餅まきは非常に好評でした。

三県合同懇親会

02 REPORT

令和5年9月29日(金)、今回は、宮崎県建築協会青年部会主幹で行われました。

交流事業として、ミニバレーを実施しました。ゲーム性や進行などが工夫されており、笑顔のある楽しい交流ができました。

役員会懇談会では、各県の取り組み、建築業界の今後の課題、会員の拡大などについて情報交換しました。

来年度は、鹿児島主幹となります。皆さまのご協力を宜しくお願い致します。

令和5年度 臨時総会

01 REPORT

令和6年2月2日(金)、令和5年度鹿児島県建築協会青年部会臨時総会を開催しました。

福満吉純氏を議長に任期満了に伴う次期理事選任等を審議しました。そこで新役員11人を選任し互選で新部会長と副部会長らが承認されました。

次期役員は次の通りです。

部会長 Ⅱ内村明高(内村建設)
 運営専務 Ⅱ山口秀典(ヤマクチ)
 副部会長 Ⅱ吉留祐介(久徳建設)、中村俊仁(協和建設)
 田頭謙一(田頭建設)
 委員長 Ⅱ川原大地(マル川建設)、山下結城(未廣組)
 野元国広(太陽建設)
 監事 Ⅱ宇都孝洋(宇都組)、近藤慶太郎(田川組)
 前田忠倫(前田組)



好評だった 漆喰塗り体験!



▲ 記念撮影



▲ ミニバレーで交流



▲ 重留部会長挨拶



▲ 次期役員

積極的に交流しています！

早い段階からの連携と若い担い手の動向やニーズを。



今回の座談会で、学生1人に対しての求人の多さ、保護者と一緒に企業選びをしていること、学生が建設現場に触れる機会が少ないなど多数の意見が出ました。会員の皆さんにも先生方にも、たいへん高評価をいただきました。各会員企業の採用活動を行う際、活用していただくことを期待しております。

今年度は、県内建築系学校と「連携を深める座談会」と意見交換会として、学校の先生方をお招きして、採用について意見交換、情報交換する場を設けました。参加された学校は、鹿児島工業高校、出水工業高校、薩南工業高校、加治木工業高校、鹿屋工業高校、鹿児島工学院専門学校の6校です（順不同）。

建設業は、担い手不足により業務量過多、技術継承、サービス低下などの影響が今後ますます問題となっていくと感じます。

05

REPORT

『連携を深める座談会と意見交換会』
経営者講習会

2023年12月18日（月）加治木工業高校にて、2024年1月22日（月）鹿児島工学院専門学校にて、2月9日（金）鹿児島工業高校にて、2月14日（水）鹿児島工業高校にて、訪問型の学生との交流会を開催いたしました。

2部構成で行い、1時限目は実際に建築業で働いている当委員会メンバーのプレゼンテーションを聞いてもらい、2時限目は青年部会員と参加生徒でグループ討論を行い、質疑応答の場を設けました。鹿児島工業高校では2時限目に体験型の交流も行いました。

当日は、活発な意見交換の場になり、日々の業務内容ややりがい等の魅力に直接触れてもらうことができ、今後の進路決定の参考の場になったと思います。

04

REPORT

学生との交流会



▲鹿児島工業高校



▲加治木工業高校



▲鹿児島工業高校



▲鹿児島工学院専門学校

06

REPORT

ボランティア清掃

2024年2月2日（金）にボランティア清掃活動を行いました。総勢30名の方にお集まりいただき、アーケードや歩道の垣根などを中心にボランティアでごみ拾いを行いました。想像以上の量のごみが出てきて驚きました。

日頃の恩返しの意味も込め、今後も継続してボランティア活動を行い、地域の環境美化と建築業のイメージアップを図ることが必要であると改めて実感しました。



▲ボランティア清掃活動

GREETING

委員長挨拶

部会長挨拶

総務・IT委員会



協和建設株式会社
中村 俊仁

早いもので委員長の2年という任期が終わりになります。

総務・IT委員会は本誌の作成並びに記事にもありました総会の運営を行っております。

特に2000誌では青年部会活動を記事にし、より多くの方に周知や建築に対する興味を持っていただけるような内容をお伝えしてきました。

コロナ前と同じようにはなく建築協会青年部会はこれからも前進していきます。2年間ありがとうございました。

会員研修委員会



株式会社田頭建設
田頭 謙一

会員研修委員会としては、建築業界の抱える諸問題、各会員企業の課題を少しでも解消しようと経営者講習会を企画していきました。特に今年度を実施した学校との座談会では、貴重な意見も得ることができ、企画して本当に良かったと思えました。

青年部会の良い点は、同業界の近い年代で交流ができ、活動を通してお互いに刺激になるところだと思います。そういった仲間が今後も増えることが楽しみです。2年間ありがとうございました。

活動委員会



久徳建設株式会社
吉留 祐介

委員長の任期がもう少しで終わりになります。

今年度はコロナ禍も明け、様々な事業を積極的に実施できました。

9月の「かごしま住まいと建築展」におけるブース出展に始まり、12月からは毎月のように学校訪問型の「学生との交流会」を開催することができました。

事業を通して多くの若者たちと交流することが出来ましたが、少しでも多くの方が地元鹿児島で働く楽しさを理解してもらえたら幸いです。

2年間本当にありがとうございました。

一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会
部会長 重留 巧治 株式会社重留建設



青年部会会長を1期2年務めさせていただき、青年部会員をはじめ、建築協会や多くの皆様のご協力により様々な事業を開催できたと実感しております。心から感謝申し上げます。

部会長就任当初より、青年部会が取り組んでいる素晴らしい事業を会員全員で展開していきたいと考え、理事役員を中心に、魅力ある事業や今後を見据えた活動を計画し実践してまいりました。

総務IT委員会、会員研修委員会そして活動委員会の3委員会で構成される青年部会ですが、すべての委員会そして各委員長がこの2年間で想像以上の成長を遂げ、これまでの事業をさらに深掘りし進化させた事業を計画・実施できたことはとても嬉しく、頼もしく感じました。感謝しかありません。

新年度に入り、部会長をはじめ理事役員が変わり、新たな体制での青年部会が始まります。これまでの青年部会活動にとらわれることなく、それぞれの個性や能力を発揮し時代を見越した魅力ある事業を展開していけるよう期待します。

結びに、青年部会員メンバーの皆様、そして関係各位の皆様におかれましては、青年部会並びに活動に対しまして、これまでと変わらぬご協力とお力添えを賜りますようお願い申し上げます。2年間、本当にありがとうございました。

OTHERS

卒会者よりご挨拶



曾山建設株式会社
代表取締役 石野田 洋昭

この度、3月末をもちまして鹿児島県建築協会青年部会を卒会する事となりました。平成17年に入会したのですが、積極的に参加出来たのは数年間だったと記憶しております。

歴代の部会長をはじめとする役員の皆様には、大変ご迷惑をお掛けしましたので、この場をお借りし感謝申し上げます。会員の皆様と出会い、関係を築けた事が生涯の財産となりました。今後とも宜しくお願い致します。結びに、皆様の益々の御盛栄を祈念申し上げます。

長い間ありがとうございました！



株式会社江藤建設工業
代表取締役 江藤 将志

令和元年に入会させていただき約5年という短い期間ではありましたが、青年部会の皆様には様々な活動を通じて自己研鑽また社会貢献の場を与えていただいたことに心から感謝申し上げます。

また入会のきっかけとなった当時の部会長にも大変感謝しております。短い期間での在籍で大した貢献はできなかった事が心残りではありますが、自分なりに楽しく活動に参加してもらいました。青年部会に入会し活動に参加しなければ会話する機会もなかった青年部会の皆様と知り合えたことが私にとって最も大きな成果だと感じています。とても居心地の良い青年部会でしたので離れるのはとても残念ですが、部会での経験を活かし今後も努力していきたいと思っております。今後の皆様の益々のご活躍と社業の発展をお祈り申し上げます！



株式会社堀之内建設
代表取締役 堀内 茂樹

この度、長きに渡りお世話になった建築協会青年部会を卒業させて頂きます。

入会から25年以上の月日が流れ、入会当時と今日では大きな変化が起きている様に感じます。沢山の素晴らしい経験と思い出がありますが、特に20周年の年に青年部会会長を務めさせて頂き多数のご来賓の方々や建築について語ったこと、またご来賓に建築士会青年部の方々をはじめ、地域に根差した職人の青年部団体の方々にもご参加頂き、将来の建設業界について語ったことを最近のこの様に思い出します。

今後も地域発展の為なくてはならない建築協会の一員として微力ながら活動出来ればと思います。長い間本当にありがとうございました。

発行：一般社団法人鹿児島県建築協会青年部会
鹿児島市城山町2-13 TEL/099-224-5220
mail : info@kagoken.net

編集後記

2年間2000誌に携わらせていただきました。コロナ禍も明け、青年部会は多くの活動を実施しました。学校訪問を行いました。若い学生の夢と希望に満ち溢れている姿に、私自身元気をもらいました。2年間誠にありがとうございました。（中村俊仁）

青年部会員募集

青年部会では会員を募集しています。詳細については、建築協会事務局までお問合せください。